

日 時 2004.11.27(土) 11:00~14:15

コース 船橋駅～駅周辺市街地再開発事業～御殿通り～つるや伊藤～本町通り～海老川～船橋漁港(昼食「たいこばし」)～海老川水門～ららぽーと～南船橋駅

参加者 7名

大竹 亮、栗原 徹、井手幸人、原 久子、溝辺正浩、鎌原史英、藤井正男

船橋駅周辺の市街地再開発事業 評価 1.80 内訳 BBCCC-

- ・以前整備した北口再開発は、駅ビル方式で広場を建物が囲む形に好感が持てるが、今回整備された南口再開発は、周辺と無関係に出現していて唐突な感じ。京成の駅と合わせて、空間のダイナミズムをもうひと工夫できなかったか。
- ・船橋駅南口の再開発は非常に苦労して実現したが、この再開発によって周辺の商店街なども含めて街全体が活性化しているかは疑問。
- ・建て詰まりすぎて開放感がない感じがしました。また、西武とフェイスとが強調していないのも残念です。
- ・かつての船橋や経緯を知らないものとしては、あのような高層の大きなものが駅前にあると圧迫感を感じ、駅前としてのよさを感じないため。街の個性もないような。
- ・北側は広いデッキで開放感があるが、南側は再開発によってJRと京成が却ってつながりがよくないように思う。

界隈的な空間が残る仲通り商店街 評価 3.33 内訳 ABBBBBB

- ・美味しそうな雰囲気のある飲食店が並んでおり、ヒューマンなスケール感の空間がとて面白い。
- ・船橋駅界隈の魅力通りとしてアピールする価値有り！奥行き数mの店舗等は歩道空間のアクセントとして見入ってしまう。
- ・舗装などかえるともっと味がでて、楽しい通りになるのではとおもいます。
- ・歓楽街のイメージがあったが、総菜屋などの日常的に利用する店も多く、便利。
- ・商店街というより路地の雰囲気が面白かったです。
- ・路地の両側に小さなお店が並び、とても親密な楽しい雰囲気。駐車場やマンションが増えるのは問題。

東照宮 評価 3.00 内訳 BBBBBB

- ・住宅地の中にひっそりとある風情が、東照宮というイメージとかけ離れていて面白い。
- ・町中に、ぽつんと残る可愛い歴史的な資産。
- ・ひっそりと佇んで風格があった。

つるや伊藤(150年の歴史を誇る老舗染物屋) 評価 4.67 内訳 AAAAAB

- ・伝統的な店構えや技術で、現代的なセンスの商売をしている。取扱商品の幅広さに驚いたが、柔軟な発想としっかりした水準があつてのことだろう。行政への苦言も納得。
- ・老舗らしい味わいのある建物で、街の雰囲気をつくっている。また、ご主人の多岐にわたる仕事やまちづくりの話は非常に面白かった。
- ・店の魅力、店主の魅力がある、今回一押しのスポット。染物業の技術と看板を現代のメディアを活用して新たな展開を図っている試みは、地方の同業種のお手本。
- ・御主人の心意気がなんとよく、あのような方が街にいることは重要だと思います
- ・染物＝着物から広がる様々な事業展開の話が面白く、思わぬ地域同士のつながりなど大変参考になった。
- ・ご主人は、一度お会いしたら忘れないインパクトのある方でした。(似顔絵も)
- ・文字通り暖簾を守っていらっしゃるパワーに脱帽。

本町通り(成田街道)の変貌と今(宿場町 防災建築街区造成事業 マンション化)

評価 2.67 内訳 BBBBBC

- ・かつての面影はほとんどないが(町家2軒のみ)短冊形の町割や長屋形式の防災建築街区にその痕跡が見られる。改造して新しい店舗が増えつつあるのは歓迎だが、天を突くようなマンション群は閉鎖的でいただけない。
- ・マンションが次々に建つことで住民が増え、足元の店舗にも活気が出てきたように見えるが、

景観的に混乱しており、無秩序なマンション開発にはコントロールが必要。

- ・でこぼこのマンションが建ち並ぶより防災街区は今見ると町並といった点で魅力的。
- ・宿場町から防災建築街区までは、街並みが整っていたと思うが、マンション化の中ではその景観がどのくらい保たれるかは疑問。

海老川の整備 評価 2.67 内訳 BBBBCC

- ・歩行空間としても楽しいし、橋の装飾は歩行者の気持ちを和らげますよね。親水性があればもっといいですね。
- ・商店街から湊への散策道を楽しく歩けた。
- ・高校生の頃歩いたことがあるが、その頃からは考えられないほどきれいになった。しかし橋のデザインはやりすぎと思う。
- ・川と両側の道路を整備したことは非常にいいが、もっと水に親しめる空間のつくり方があったのでは
- ・心地よく歩ける区間が意外と短かった。

船橋湊町市場～船橋漁港～海老川水門 評価 3.00 内訳 ABBBBC

- ・かつての賑わいはあまり感じられないが、市場や水門、舟溜りからは、漁港の雰囲気は伝わってくる。歩いて渡れる水門や、通人向けの隠れた食事処は粋。
- ・住宅地と埋立地との間で、取り残されたように漁港と市場があるのは、ちょっと不思議な感覚。普通の家のような「たいこばし」の昼食は非常に美味しかった。
- ・昔はもっと市場としての空間が成立していたのかもしれませんが、住宅地に様相が変化しており市場の感じはあまりなかった。海老川水門かららばーとのコースいいですね。
- ・なかなか楽しい空間でした。
- ・昔ながらの漁港のイメージの残る界限。海はどんどん遠くなるが、なかなか消えない根強さがある。
- ・水門を歩けるというのは不思議と楽しかった。

船橋の市街地全般で感じたこと（自由意見）

- ・駅前の商業ビル群から旧街道の商店街、そして漁港を経て、埋立地のらばーとまで、変化に富んだ散策コースを楽しめました。裏町の路地空間や老舗の活躍、成田街道の新ショップ、漁港の料理屋など、隠し味も多彩で、単なるベッドタウンでない独自性を認識したオプションでした。藤井さん、ありがとうございました。
- ・新しい建物と歴史的な空間の関係、町の魅力をまもりつつ創造している人・・・といったコース設定をした藤井さんの企画がよかったこともあり、地方の魅力的な中心市街地を歩いたような感じがしました。
- ・駅前だけではわからないが中に入ると海と街道のイメージが強く残っていることがわかる。
- ・昔からの街らしく、地元を愛し活動する人たちがいるのも頼もしく思った。
- ・初めて船橋を歩きました。正直なところ駅がたくさんあるのに顔が無い街というイメージでしたが、このコースはいろいろな風情を体感できて、とても楽しかったです。
- ・船橋は潜在的なポテンシャルは高い（例えば吉祥寺のようになる可能性もある）と思われるが、まちづくりがあまりうまくいっておらず、全体としてチグハグな印象をうける。
- ・街全体のコンセプトが感じられない。海がある漁港があるといった地域の財産にもう少し目を向けられたほうがよいのではないのでしょうか。そうでないと単なる郊外になってしまいます。

コーディネーターから

オプション企画の話が持ち上がり、船橋の市街地をいろいろと探してみると、目立たないけれども魅力的なところがたくさんあるのに気がつきました。20年以上も船橋市に住んでいながら、今回の企画で一番驚いているのは私ではないかと思います。また、今回急遽ご協力いただくことになった「つるや伊藤」の伊藤さんには、船橋のまちづくりや普段聞くことのない「染物」のお話などについてお話しただく機会があり、見るだけではわからない船橋の姿を知ることができました。（おまけに昼食のお店をご紹介いただきました。）伊藤さんとは、たまたまコースの下見をしていて、店の前でお会いしたのがきっかけでした。こころよく企画にご協力いただき、ありがとうございました。



船橋駅南口市街地再開発事業「FACE」



染物の新しいビジネスや船橋のまちづくりについてお話いただいた伊藤さん



つるや伊藤



東照宮



仲通り商店街



海老川



千葉街道(本町通り)



船橋漁港